

建築学科

建築演習 2

対象	1年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	30	単位	1	
担当教員	小林 猛			実務 経験	有	職種	建築設計					

授業概要

建築に関する総合的演習を行います。

到達目標

つくる、調べる、聴くなどの行為から、建築を学ぶ効果を増幅させる視点を養う事を学習の目標とし、その上で次の3点において実行できることを到達目標とする。①原寸を制作する為のプロセスを理解し、計画、施工、管理、コスト、廃棄の流れを組み立てる事ができる。②自己分析、業界分析を踏まえた自己キャリアデザインを組み立てる事ができる。③他者の作品を批判的に捉え、言語化する事ができる。

授業方法

演習を主体として、体感と検証を重ねていく事で学習の効果を認識しながら進めていく。身近な寸法の把握や、立体から平面を作成したり、平面から立体を作成する事で立体把握能力を向上させる。事例や建築の成り立ちを学び、各自の作品における個性の創出を狙い、自身の案を効率的にプレゼンし、他者の作品からも学びを生み出していく。

成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する

履修上の注意

取り組んでいる事の目的を理解し、高い習得意識を維持すること。欠席しないことを心掛け、授業時間数4分の3以上出席しない者は、単位を認定しない。日本工学院 授業心得を守ること。

教科書教材

なし

回数	授業計画
第1回	原寸制作①
第2回	原寸制作②
第3回	キャリアデザイン①

第 4 回	キャリアデザイン②
第 5 回	キャリアデザイン③
第 6 回	キャリアデザイン④
第 7 回	特別講義①
第 8 回	特別講義②
第 9 回	特別講義③
第 10 回	特別講義④
第 11 回	キャリアデザイン⑤
第 12 回	ビジネスアピール①
第 13 回	ビジネスアピール②
第 14 回	プレゼンテーション及び批判的視点①
第 15 回	プレゼンテーション及び批判的視点②